

令和三年度児童虐待防止シンポジウム

# 発達障がいの子どもと 家族の支援を考える

—地域の医療及び教育の現場から—

新型コロナ禍の中で、子どもを取り巻く環境は厳しさを増しています。その中で、発達障がいを抱えている子どもたちは生活や教育の場でなじめず、不適応や問題行動を起こしたり、学習に支障があったりして孤立し、子ども本人のみならず家族も子育てに悩み苦しんでいるのが現状です。今回のシンポジウムでは、発達障がいの子どもと家族に深く関わっている医療と教育の現場から、支援の実際と関係機関の連携はどのようにあるべきか、課題は何かを共に学びます。

2021年7月11日(日)午後2時30分から午後5時  
会場 長野市生涯学習センター 4階大学習室2・3  
長野市大字鶴賀間御所町 1271-3 TOiGO WEST

シンポジスト

竹重博子氏 竹重病院副院長

齋藤靖之氏 竹重病院作業療法士

三宅明於氏 長野中央病院発達相談員

小池良江氏 長野市三陽中学校養護教諭

鷺澤一彦氏 わしざわ小児科院長(コーディネーター)



- 主催 ながの子どもを虐待から守る会
- 後援 長野県・長野県子どもの虐待防止民間ネットワーク
- 参加対象 児童虐待に関する司法、保健、医療、福祉、教育の専門職にある者及び一般市民(定員100名)
- 参加費 500円(当会会員無料)
- 参加方法 お名前、所属、職種及び連絡先(携帯電話)を明記の上、6月25日(金)までに事務局あてファクシミリ(裏面)またはメールでお申し込みください。

● お問い合わせ ●

ながの子どもを虐待から守る会事務局

TEL 090-7283-5761 (事務局携帯) FAX 026-268-0009

Email [n-mamoru@valley.ne.jp](mailto:n-mamoru@valley.ne.jp)

今回のシンポジウムでは事前の参加申し込みが必要です。

また、新型コロナウイルス感染防止のため研修会当日は検温をしてからご参加ください。なお、会場において体調アンケートの記入をお願いします。